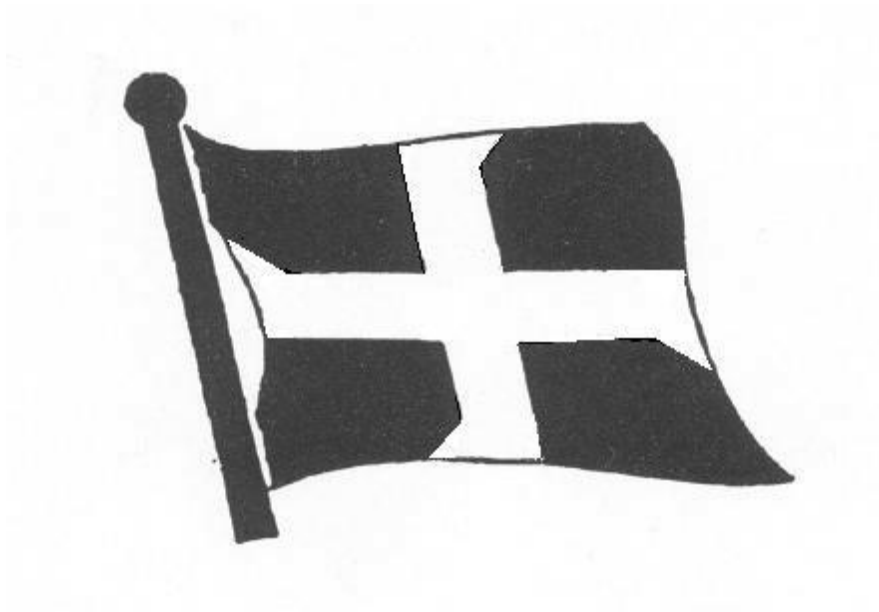


蒼穹 NEWS

No.5

東大戦展望号

令和6(2024)年9月22日発行



—目次—

- ①主将挨拶・女子主将挨拶・監督挨拶
- ②各競技展望
- ③日程

①主将挨拶・女子主将挨拶・監督挨拶

《主将挨拶》

来る9月27日(金)に、山城総合運動公園陸上競技場にて東大戦が行われます。京都大学は昨年に引き続く男女総合優勝を目指し、全力で挑みます。

我々が引っ張るチームの集大成となるこの東大戦では、何としてでも完全な男女総合優勝という結果を収めます。昨年冬からみんなで作り上げてきたチームは大きく成長しながら、数々の対校戦で高い目標に全力で挑み、ここまで強いチームになりました。その強さを惜しみなく、遺憾無く発揮する所存です。それが完全な勝利に繋がり、最高の結果を手にすることが出来ると、チームメイト1人1人を信じて言えます。

相手となる東京大学は決して油断のならない相手ですが、絶対に勝てる相手です。二校対校でどれも一発決勝である、またタイトなスケジュールを兼ねる選手も多いため難しい勝負が予想されますが、これまで一緒に闘ってきたチームのみんななら、必ずや心を揺さぶる、最高のパフォーマンスを魅せてくれると期待しています。「すべてを駆動力に」、「全部勝つ」を胸に、勝利に向かって突き進みます。

蒼穹会の皆様には日頃より多大なるご支援ご声援を賜り誠にありがとうございます。夏の暮れにも関わらず酷暑が予想されますが、完全な勝利を掴み取る姿をご覧いただきたいと存じます。恐縮ではございますが、何卒熱いご声援のほどよろしくお願いいたします。

京都大学陸上競技部主将 中川 遥仁

《女子主将挨拶》

今回の目標は男女総合優勝です。1人1人が自分自身の結果に満足した上でのチーム目標達成を目指します。

女子はここまで悔しい思いをした分、優勝することはもちろんのこと、男子を勢いづけられるくらいの圧倒的な強さを見せます。

今の代で迎える最後の対校戦ということで集大成ではありますが、東大戦後からはすぐに新チームが始まります。この東大戦で引退する人も一部おりますが、部員全員が1つずつステージアップした上で次の代に進めるよう向かっていきます。

最後になりますが、蒼穹会の皆様には日頃よりご支援を賜り誠にありがとうございます。お忙しい中とは存じますが、ぜひ現地に足をお運びいただき、心強いご声援をどうかよろしくお願いいたします。

京都大学陸上競技部女子主将 平岡 雪乃

《監督挨拶》

9月27日(土)に山城総合運動公園陸上競技場にて東大戦が開催されます。目標は男女総合優勝です。本年度、男子は関西インカレ1部8位、七大戦総合優勝を達成してきましたが、女子はどちらにおいてもあと一步のところまで目標達成を逃しており、男女合わせての完全なる目標達成は悲願となっています。

今大会では事前ランキングで男子は34点差、女子は23点差の大差となっています。しかしながら、二校対校の特性上油断は禁物と考えています。勝利を見つめ過ぎて足元を掬われることのないよう、万全の準備と心持で臨む次第であります。また幹部が一年間かけて築いてきたチームとしてふさわしい競技、応援、サポートの内容を期待したいと思います。京都大学陸上競技部の始まりである東大戦を完勝し、この百年の締めくくりといたします。

蒼穹会の皆様におかれましては、熱いご声援のほど、どうかよろしくお願い申し上げます。

京都大学陸上競技部監督 島村 夏惟

②各競技展望

第97回東京大学・京都大学対校陸上競技大会
第23回東京大学・京都大学対校女子陸上競技大会
2024年9月27日（金）
於山城総合運動公園陸上競技場

～短距離(短短)～

男子100m

高田 雄平(4) 10“59
山田 慎之助(4) 10“57
林 宏太郎(2) 10“76

男子100mには、高田(4)、山田(4)、林(2)が出場する。

高田は、七大戦優勝の勢いそのままに好調を維持できている。自己ベスト更新と2連覇に期待がかかる。

山田は、七大戦後から神経系の痛みに悩まされ満足に走れていないが、できる練習をきっちり積めている。引退試合のため意地の走りをしてくれるはずだ。

林は、フリー明けに体調不良もあったが、焦らず調子を戻してきてくれている。初めての東大戦でも臆せず走ってくれるだろう。(山田)

男子200m

高田 雄平(4) 21“18
中川 雄稀(2) 22“19
遠藤 大介(1) 21“64

男子200mには、高田(4)、中川(2)、遠藤(1)が出場する。

高田は、100mと同様に自己ベスト更新と2連覇に期待したい。2年連続2冠は達成できるだろうか。

中川は、七大戦の悔しさをバネにしっかりと練習を積んできてくれている。ランキングを覆す走りをしてくれるだろう。

遠藤は、1回生ながら着実に経験を重ねて成長している。自己ベスト付近とまではいかなくとも、まずは21秒台を目指して走ってきてほしい。(山田)

男子4×100mR

高田 雄平(4)
長田 雅史(4)
山田 慎之助(4)
石原 一真(3)
田渕 凌(3)
池上 孟志(2)
林 宏太郎(2)

○山田(4)-高田(4)-長田(4)-林(2)

男子4×100mRの目標は優勝。日本インカレの雪辱を期すべく、同じメンバーで39秒台を目指したい。

女子100m

中野 直子(4) 12“46
平松 藍(3) 12“90

女子100mには、中野(4)、平松(3)が出場する。

中野は、資格記録が抜けているので余裕を持って臨めるだろう。学部最後の対校戦にふさわしい、納得のいく走りをしてきてほしい。

平松は、七大戦以降も調子を上げてきており確実に実力がついている。悲願の自己ベスト更新を期待

したい。(山田)



優勝の期待がかかる中野(4)

女子 4×100mR

新保 歩(4)
中野 直子(4)
平岡 雪乃(4)
齋藤 虹香(3)
平松 藍(3)
奥村 恵美(2)
瀬戸 瑞葉(1)

○走順 平松(3)-中野(4)-齋藤(3)-瀬戸(1)

女子 4×100m リレーの目標は優勝。各々が実力を伸ばしているの、それぞれの役割をしっかりと果たし大会記録の更新を目指したい。(山田)

～短距離(短長)～

男子 400m

岩本 翔太(4) 48“50
益田 椋多(4) 48“50
川村 拓也(2) 49“90

男子 400m には岩本(4)、益田(4)、川村(2)が出場する。

岩本は怪我の影響であまり走れていないが、必要

な練習は積んできた。集大成として優勝を狙う。

益田は少しずつ練習は積めている。七大戦チャンピオンとして圧倒的な走りに期待したい。

川村はここ最近 PB を更新できていないが MAX スピードやフォームの安定感は上がっている。前半攻めれば好タイムも期待できる。(岩本)

男子 4×400mR

岩本 翔太(4)
益田 椋多(4)
青柳 佑(3)
川村 拓也(2)
中川 雄稀(2)
柳町 悠斗(1)
吉田 和史(1)

○未定

出走メンバー、走順ともに未定。今シーズン関カレ決勝進出、七大戦優勝を成し遂げてきたチーム。負けることは許されない。(岩本)



短長 PC としてパートを導いてきた岩本(4)

女子 400m

中野 直子(4) 60“33
平岡 雪乃(4) 60“88

女子 400m には中野(4)、平岡(4)が出場する。

中野は今年短短種目で大きくベストを更新した。その勢いを 400m にも期待したい。昨年悔しい思いをしたとのことで優勝でリベンジを果たしてほしい。

平岡は夏以降短長パートで練習を続けている。100mH のみならず、400mH も得意としており、優勝、1 分切りも期待される。(岩本)

～ハードル～

男子110mH

五十嵐 聖(4) 15“19

杉本 蓮(3) 16“62

柳町 悠斗(1) 15“59

男子 110mH には五十嵐(4)、杉本(3)、柳町(1)が出場する。

五十嵐はベストパフォーマンスを発揮できれば、十分に1着を狙える位置にいる。計画的に練習できおり、どこまで自信を付けられるかが鍵になる。

杉本は、前回のレースから、特に重心に注力して改善を行っており、その成果を幾分に発揮してもらいたい。昨年、東大相手に奮闘した経験も活かして、ランキングを返してきてほしい。

柳町は、新人戦ではベストを出しており、走力も十分あるので、さらなる成長が期待できる。打倒・田中醇之介を目指して、全力で走ってきてもらいたい。(五十嵐)



優勝を狙う五十嵐(4)

男子 400mH

青柳 佑(3) 51“35

高橋 昂生(3) 50“78

柳町 悠斗(1) 53“96

男子 400mH には高橋(3)、青柳(3)、柳町(1)が出場する。

高橋は痛みを抱えながらも、丁寧にしっかり練習を積めている。全カレの 1 週間後となるが、上手く調整して、スコンクを達成してきてもらいたい。

青柳は、資格記録では東大と圧倒的差がある。全カレ 1 週間後のレースとなるが、技術やパワーの向上を継続して行えているので、さらに差をつけて東大を打ちのめしてきてほしい。

柳町は、110mH 同様にさらに成長した記録が期待できる。東大 1 番手とは差をつけているが、京大の先輩達に勝つ気持ちで、走ってきてもらいたい。(五十嵐)

～中距離～

男子 800m

平山 悦章(4) 1'53“89

杉原 一冨(3) 1'51“73

阿部 陽葵(2) 1'54“63

杉原(3)平山(4)阿部(2)が出場する。

杉原は攻めの走りで東大北岸を倒しての優勝に期待がかかる。

平山はペースが速ければ PB が出るくらいの水準で練習ができている。スローの展開になったときにラストどれだけ絞り出せるかが見どころである。

阿部は先日の新人戦をみていて、スローになったときのラストスパートに磨きがかかっていると感じる。その力を存分に発揮してほしい。(西川)



東大・北岸を倒せるか杉原(3)・平山(4)

男子 1500m

小井 稜真(4) 4'02"24

奥村 究(3) 3'57"76

柴折 心汰(2) 4'59"36

奥村(3)柴折(2)小井(4)が出場する。

奥村は夏場調子を落としていたところから練習をつみ、調子を上げてきた。復活に期待したい。

柴折は直近にあった新人戦ではすばらしい走りで3位に輝いた。その調子で走ることができれば上位入賞は間違いない。

小井は久しぶりの対校 1500m になる。院試のブランクはありながら最近の練習では非常にいい動きをしている。昨年のようにハイペースで進むことも考えられるので、PB となる 3 分台にも期待がかかる。(西川)

女子 800m

小倉 唯愛(3) 2'18"36

服部 颯希(2) 2'22"84

小倉(3)服部(2)が出場する。

小倉に関しては優勝だけではなく、今後に向けて収穫のあるレースにしてほしい。

服部は夏場に長い距離の練習も積んできた。実力はついていると思われるので小倉を倒すくらいの気

持ちで食らいついてほしい。(西川)

～長距離～

男子 5000m

三嶋 友貴(4) 15'28"61

照山 潤(3) 15'29"30

服部 来羅(3) 15'25"37

男子 5000m には三嶋(4)、照山(3)、服部(3)が出場する。

レースは京大と東大小西との3着争いの展開になると予想される。そこでしっかり勝って3着、4着に入り、事前ランキング通りの得点を目指したい。(斎藤)



覚醒するか三嶋(4)

女子 3000m

高木 こころ(1) 10'46"38

中澤 ひなた(1) 10'28"95

女子 3000m には高木(1)、中澤(1)が出場する。翌日の関西女子駅伝との兼ね合いで周藤(4)との正補交代の可能性もある。

1回生2人はこれまでの練習で実力が戻りつつあるが、怪我には気をつけてほしい。周藤には、4 回生として悔いのない走りを期待したい。(斎藤)

～競歩～

男子5000mW

土田 浩生(2) 21'38"99

中村 颯葉(2) 21'33"73

中田 晴斗(1) 22'23"71

男子5000mW には土田(2)中村(2)中田(1)が出場する。

土田、中村は夏も順調に練習を積めており、実力を出せれば勝ちが固い。七大戦に引き続き、圧勝してきてほしい。

中田は、直近の故障もあり少し不規則な練習が続いてはいるものの、この半年で実力は取り戻しつつある。最近は練習にも復帰して状態が上がってきているので、同じ1回生の東大の越國に負けないう頑張ってもらいたい。(斎藤)

～跳躍～

男子走高跳

山中 駿(4) 2m23

田中 颯真(3) 2m01

丹野 啓仁(1) 1m65

男子走高跳には山中(4)、田中(3)、丹野(1)が出場する。

山中はヨギボーにも出るため、一本のみで順位を決めるとのことだ。

田中に関しては練習水準も上がってアベレージも高くなっているのでここで一発 PB 出してほしい。

丹野に関しては体が順調に戻ってきていると思うので、UB に期待したい。一つでも多く順位をひっくり返せるように頑張ってもらいたい。(田中)

男子棒高跳

中川 遥仁(4) 2m80

深井 颯一郎(4) 4m00

吉富 文暁(3) 4m20

男子棒高跳には、深井(4)、中川(4)、吉富(3)が出場する。

深井に関しては間違いなく練習の水準が上がってきていると思うので一発記録に期待したい。

中川に関しては他種目出場の中ではあるが、着々と練習できている。3m台も見えていると思うので怪我にも気をつけて頑張ってもらいたい。

吉富に関してはここから調子を上げて行って PB の更新に期待したい。(田中)

男子走幅跳

大住 圭樹(4) 6m48

松本 良平(4) 6m49

水野 椋介(1) 6m57

男子走幅跳には松本(4)、大住(4)、水野(1)が出場する。

松本に関しては怪我の不安もあるが走力を生かして、6m 後半の記録に期待したい。

大住に関しても怪我の不安があるが、持ち前の技術で 6m 後半の記録に期待したい。4 回生同士の戦いを楽しみにしたい。

1回生水野に関しては七大戦以降も順調に練習も積めて勢いのある選手だ。まだまだ PB を出せると思うので 7m にも視野に入れて頑張ってもらいたい。(田中)

男子三段跳

中川 遥仁(4) 13m99

松井 和輝(3) 14m47

竹生 晴彦(2) 13m16

男子三段跳には中川(4)、松井(4)、竹生(2)が出場します。

中川に関しては多種目ではあるが 14m 超えのジャンプを楽しみにしたい。

松井に関しては記録は安定してきていると思うので一発 PB を出してきて欲しい。

竹生に関しては確実に動きが良くなってきていると思うのでひとまず PB の更新に期待したい。試合の雰囲気を楽しむくらいに余裕を持って頑張ってもらいたい。(田中)



我らが主将・中川(4)

女子走幅跳

新保 歩(4) 4m90

齋藤 虹香(3) 4m51

女子走幅跳には新保(4)、齋藤(3)が出場する。

新保に関しては最後の対校戦になるため悔いのないように跳んできてもらいたい。

齋藤に関しては久しぶりの幅跳びにはなるが、持ち前のスピードを生かして PB の更新に期待したい。(田中)

～投擲～

男子砲丸投

大住 圭樹(4) 9m77

小島 伸介(1) なし

中尾 亮介(1) 7m84

男子砲丸投には大住(4)、小島(1)、中尾(1)が出場する。

大住は事前ランキングは3位で上とは離れていて下とは近いので3位を守ってほしい。本能のままぶちかましてくれることを期待している。

小島は東大戦の4日前の奈良市陸上サーキットで初めて砲丸の試合に出る。最近は順調に練習が積めているので9m目指して頑張ってもらいたい。

中尾は入部してからコツコツ練習できている。もっと投げられると思うので多種目出場にはなりますが頑張ってもらいたい。(篠田)

男子円盤投

五十嵐 聖(4) 22m83

岡本 亜哲(4) 31m37

小島 伸介(1) 24m16

男子円盤投には岡本(4)、五十嵐(4)、小島(1)が出場する。

岡本は七大戦後からあまり練習ができていないため不安がある。これが最後の試合になると思うのでランキングを守ってきてほしい。

五十嵐はこれまでサブ種目の円盤投で対校戦でたくさん活躍してくれた。最後の対校戦になるので楽しんで投げてきてほしい。

小島は七大戦などで見つけた課題に取り組んでいる最中である。まだ習得しきれていないが、たまにいい投げができていたので一本はめてほしい。(篠田)

男子ハンマー投

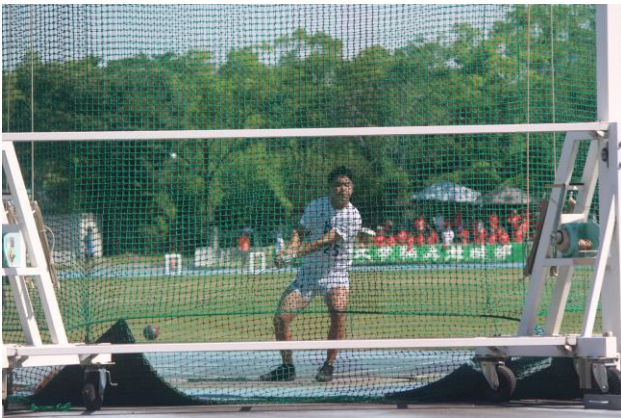
岡本 亜哲(4) 31m38
木下 賀貴(2) 16m62
中尾 亮介(1) 26m21

男子ハンマー投には岡本(4)、木下(2)、中尾(1)が出場する。

岡本は練習状況からして記録を狙うことは難しいと思うので順位を守ってきてほしい。最後の試合楽しんで投げて笑顔で終わってほしい。

木下は七大戦ではセレクションで負けて出場できなかったのも、その悔しさをここで晴らしてほしい。今後の対校戦のことも考えて 20m 投げてきてほしい。

中尾は少しずつ技術は安定してきている。同志社戦で PB が出たのでさらに記録を伸ばしてくれることを期待している。(篠田)



最後の対校戦で熱い投げを見せてほしい・岡本(4)

男子やり投

川村 拓也(2) 44m56
木下 賀貴(2) 49m70
柳町 悠斗(1) 45m58

男子やり投には木下(2)、川村(2)、柳町(1)が出場する。

木下は合宿や強化練に参加して少しずついい感覚が掴めてきているため 50 は投げてほしい。これからの投擲パートを引っ張っていく存在としてまずはここで結果を残してほしい。

川村は七大戦で PB が出したがまだまだ修正点がありもっと記録を出せるはず。男子投擲種目はやり投以外負けているのでなんとしてもスコンクしたい。

柳町はやりの練習はしていないが同志社戦で PB が出た。まだまだいけると思うので多種目出場で忙しいが頑張してほしい。(篠田)

女子砲丸投

新保 歩(4) 9m39
平松 藍(3) なし

女子砲丸投には新保(4)、平松(3)が出場する。

新保は1位は固い。これが引退試合になると思うので楽しんで気持ちよく投げて来てほしい。

平松は一年前からコツコツと練習してきた。その練習の成果を発揮して 8m 投げてきてほしい。初のフィールド種目楽しんできてほしい。今後の対校戦の投擲女子を引っ張っていく存在になることを期待している。(篠田)

③日程

トラック競技

トラック					
競技開始		種目		組数	出場選手
10:00	男子	400mH	対校	1組	青柳(3)、高橋(3)、柳町(1)
10:10	男子	100m	対校	1組	高田(4)、山田(4)、林(2)
			OP	5組	
10:35	女子	100m	対校	1組	中野(4)、平松(3)
			OP	1組	
10:50	男子	1500m	対校	1組	小井(4)、奥村(3)、柴折(2)
			OP	1組	
11:20	男子	5000mW	対校	1組	土田(2)、中村(2)、中田(1)
			OP		
	女子		OP		
12:05	男子	400m	対校	1組	岩本(4)、益田(4)、川村(2)
12:30	女子	800m	対校	1組	小倉(3)、服部(2)
			OP	1組	
12:50	男子	4×100mR	対校	1組	京都大
13:05	男子	5000m	OP	1組	
13:45	女子	400m	対校	1組	中野(4)、平岡(4)
13:55	男子	800m	対校	1組	平山(4)、杉原(3)、阿部(2)
			OP	2組	
14:20	男子	200m	対校	1組	高田(4)、中川(2)、遠藤(1)
			OP	3組	
14:50	女子	3000m	対校	1組	高木(1)、中澤(1)
15:10	男子	110mH	対校	1組	五十嵐(4)、杉本(3)、柳町(1)
15:30	男子	5000m	対校	1組	三嶋(4)、服部(3)、稲田(3)
15:55	女子	4×100mR	対校	1組	京都大
16:10	男子	4×400mR	対校	1組	京都大

フィールド競技

フィールド				
競技開始	種目			出場選手
10:00	男子	走高跳	対校	山中(4)、田中(3)、丹野(1)
11:30	男子	走幅跳	対校	大住(4)、松本(4)、水野(1)
			OP	
	女子		対校	新保(4)、齋藤(3)
12:45	男子	棒高跳	対校	中川(4)、深井(4)、吉富(3)
			OP	
15:15	男子	三段跳	対校	中川(4)、松井(3)、竹生(2)
			OP	

投擲競技

投擲種目				
競技開始	種目			出場選手
10:30	男子	円盤投	対校	五十嵐(4)、岡本(4)、小島(1)
12:10	男子	ハンマー投	対校	岡本(4)、中川(4)、中尾(1)
13:45	男子	砲丸投	対校	大住(4)、岡本(4)、中尾(1)
	女子			新保(4)、平松(3)
15:20	男子	やり投	対校	川村(2)、木下(2)、柳町(1)
			OP	
	女子		OP	



蒼穹ニュース 令和6年度 第5号
令和6年9月22日発行

発行所：京都大学体育会陸上競技部
編集者：佐向丘（蒼穹ニュース担当副務）
写真担当：濱口姫生・大西智貴・川村拓也

陸上競技部 HP <http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/>
陸上競技部記録 HP <http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/kiroku.htm>
関西学連 HP <http://gold.jaic.org/jaic/icaak/index.htm>
メールアドレス sakoh.kyu.56n@st.kyoto-u.ac.jp（佐向）